

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 24-014

PDCA	事務事業名	部課等名	建設部 都市計画課 公園 緑地担当	担当 内線等	山口 448		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第4章 安全で快適に住み続けられるまち 節： 第3節 うるおい空間の形成 基本施策： 1. 公園・緑化・親水空間 単位施策： (1) 公園・緑地の整備 個別施策： ③緑地の整備					
	根拠法令等	あいち森と緑づくり税条例(愛知県条例)、半田市緑の街並み推進事業補助金交付要綱					
	対象・目的	市町村が実施する都市緑化推進事業は、「あいち森と緑づくり税」を財源として、愛知県が市町村に対し支援する事業であり、都市の緑の保全と創出を一層推進することを目的とする。28年度より移管された緑に乏しい旧ちびっ子広場や児童遊園への植樹、公園・街路の枯れた樹木への植替え、及び民有地緑化への補助などにより緑化を推進していく。					
	目的を達成するための手段・活動内容	【都市緑化推進事業】 28年度：のぞみが丘緑園、のぞみが丘緑地、新宮青山3号線 29年度：寺町公園、こうせい公園 30年度：道池公園、成岩本町公園 【民有地緑化】 28年度：4件、29年度：2件、30年度：1件					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	28年度	29年度	30年度	単位	
		①植樹植栽工事実施箇所数	3	2	2	箇所	
		②民間への緑化についての補助件数	4	2	1	件	
		事業費	17,076	8,537	8,792	千円	
		人件費	1,271	1,269	1,249	千円	
		総事業費	18,347	9,806	10,041	千円	
	活動単位当たりのコスト	28年度	29年度	30年度	単位		
	①箇所当たりの整備整備コスト	4,802	3,250	4,253	千円		
	②補助件数1件当たりのコスト	985	1,653	1,535	千円		
	成果	成果指標	28年度	29年度	30年度	単位	
①植樹植栽工事実施箇所数		実績値	3	2	2	箇所	
		目標値	3	2	2		
②民間への緑化についての補助件数		実績値	4	2	1	件	
		目標値	2	2	2		
		実績値					
	目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある		
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	
事業の評価・課題	B 旧ちびっ子広場等である成岩本町公園や道池公園は、当事業により整然とした潤いある緑の公園へと様変わりし、快適に利用できることで来園者が増える状況となった。また、成岩本町公園は、地元自治区による植樹会で自ら植樹したことで、親しまれる公園となった。民有地緑化においては更なる利用拡大をどのように図るかが今後の課題である。						
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進 「あいち森と緑づくり事業」の要件が緩和されたため、今後は更なる利用拡大を図り、緑化を推進していく。					
	令和元年度の目標	成果指標	目標値	単位			
		植樹植栽工事整備箇所数	2	件			